

9.「健康づくり」について

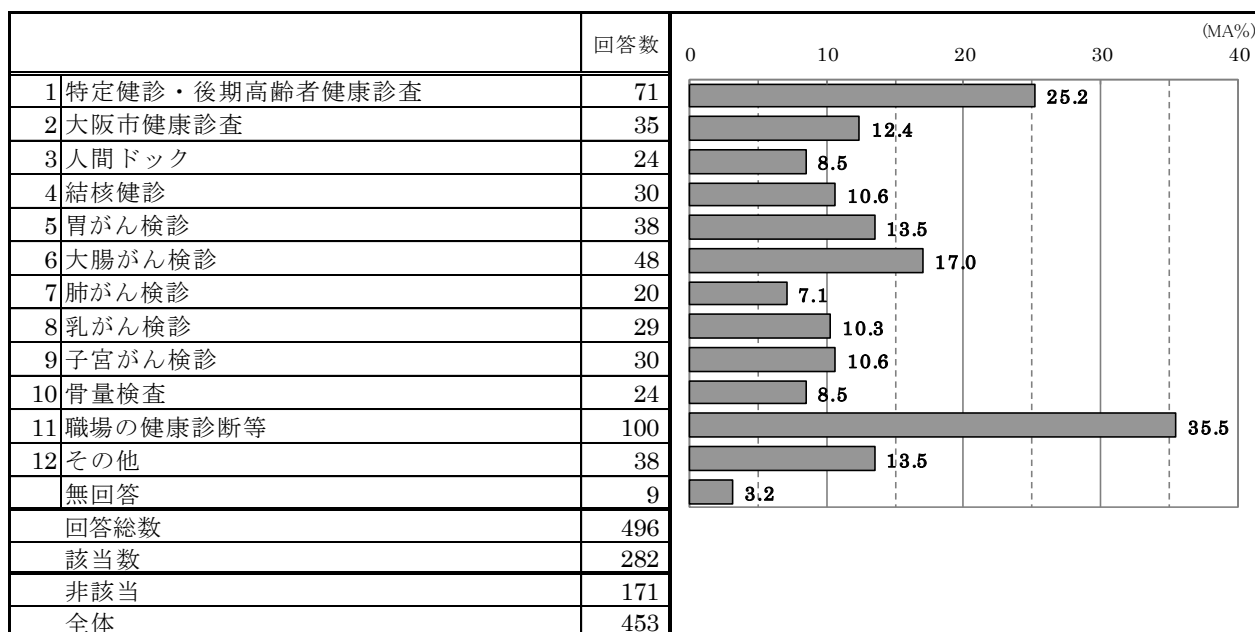
問 22 健康への心がけ あなたは、健康のために心がけていることがありますか？
【複数回答】

	回答数	(MA%)
1 定期的に運動している	116	25.6
2 時々運動している	111	24.5
3 食生活に気をつけている	218	48.1
4 タバコをやめた・減らした	83	18.3
5 定期的に健康診断等を受けている	212	46.8
6 不定期だが健康診断等を受けている	72	15.9
7 その他	14	3.1
8 特に何もしていない	37	8.2
無回答	15	3.3
回答総数	878	
全体	453	

※「その他」の主な内容：生活リズムの定常化、半身浴、ストレスをためない、
飲酒を控えるなど

健康のために心がけていること（複数回答）は、「食生活に気をつけている」が 48.1%と最も多く、次いで、「定期的に健康診断等を受けている」が 46.8%、「定期的に運動している」が 25.6%、「時々運動している」が 24.5%、「タバコをやめた・減らした」が 18.3%となっている。

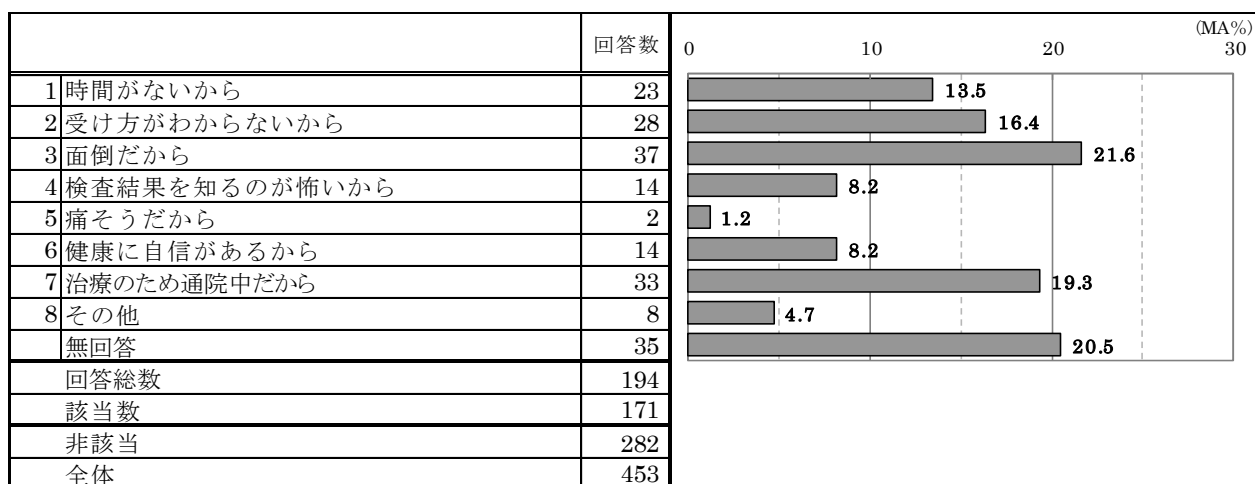
問 22-1 健康診断の内容（問 22 で「定期的に健康診断等を受けている」「不定期だが健康診断等を受けている」と回答の方のみ）
 受けている健康診断等は何ですか？【複数回答】



※「その他」の主な内容：胃カメラ、血液検査、糖尿病内分泌内科、レントゲン、MRI など

定期的に健康診断等を受けている人と不定期だが健康診断等を受けている人の、受けている健康診断等（複数回答）は、「職場の健康診断等」が 35.5%と全体で最も多く、「特定健診・後期高齢者健康診査」が 25.2%、「大腸がん検診」が 17.0%、「胃がん検診」と「その他」が 13.5%、「大阪市健康診査」が 12.4%となっている。

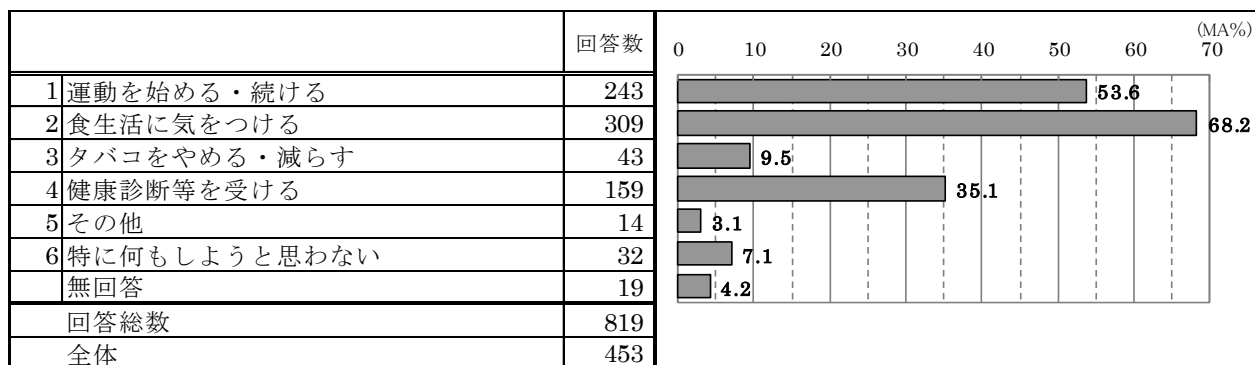
問 22-2 健康診断等を受けていない理由（問 22 で「定期的に健康診断等を受けている」「不定期だが健康診断等を受けている」と回答していない方のみ）
健康診断等を受けない理由は何ですか？【複数回答】



※「その他」の主な内容：月一度採血をしている、毎月通院、血液検査なども受けているから、出産後なのでなど

健康診断等を受けない理由（複数回答）は、「面倒だから」が21.6%と最も多く、次いで、「治療のため通院中だから」が19.3%、「受け方がわからないから」が16.4%、「時間がないから」が13.5%、「検査結果を知るのが怖いから」と「健康に自信があるから」が8.2%となっている。

問 23 健康への取り組み あなたは、今後健康のために取り組もうと思うことはありますか？【複数回答】

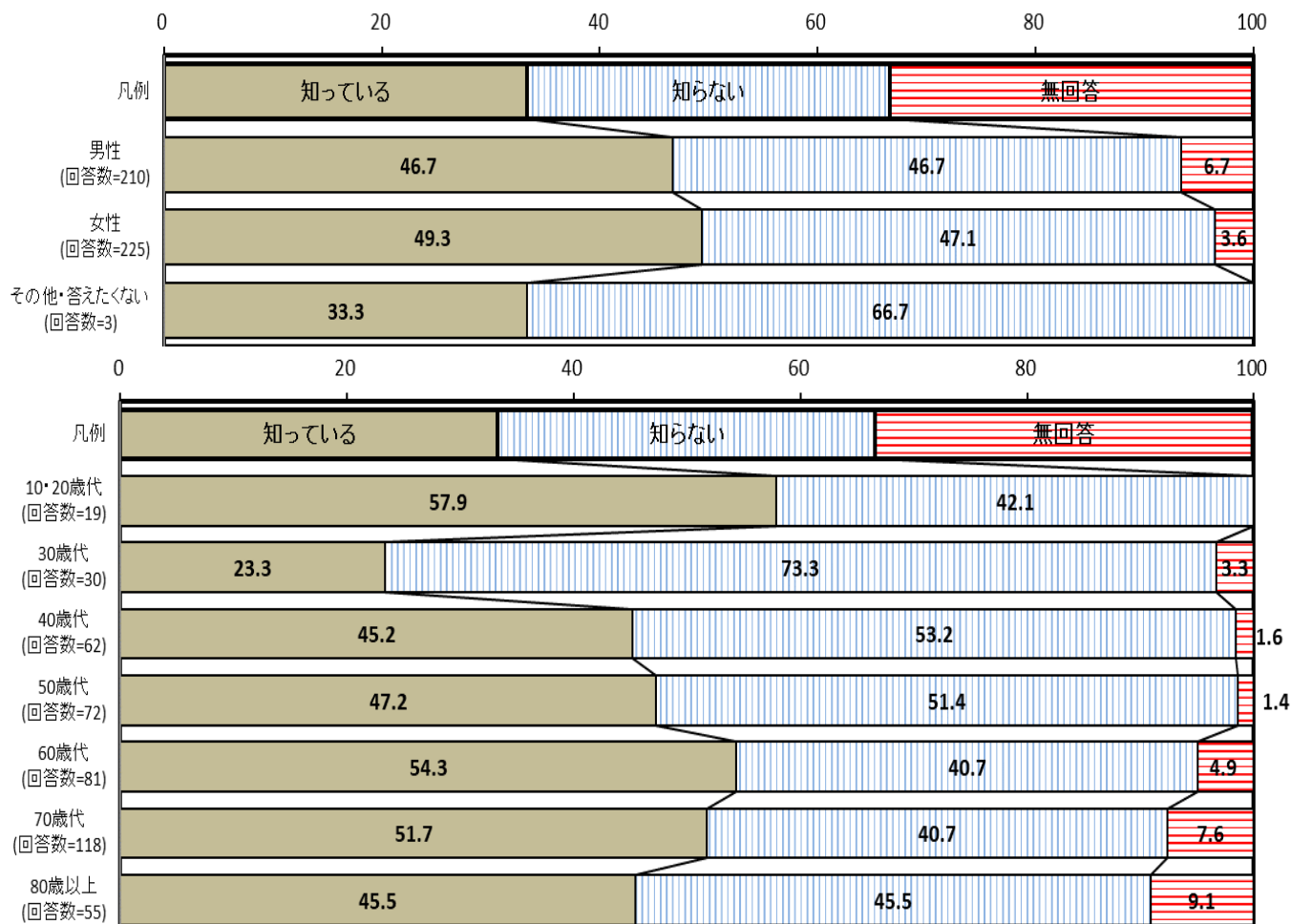


※「その他」の主な内容：食べ過ぎない、1万歩/日、スポーツジムに行く、規則正しい生活習慣、ストレスを溜めないよう趣味等を持つ、自分の好きなスポーツなど

今後健康のために取り組もうと思うこと（複数回答）は、「食生活に気をつける」が68.2%、次いで、「運動を始める・続ける」が53.6%、「健康診断等を受ける」が35.1%、「タバコをやめる・減らす」が9.5%となっている。

問 24 結核患者発生の認知度 西成区では、毎年多くの結核患者が発生していることを知っていますか？

	回答数	(%)
1 知っている	214	47.2
2 知らない	209	46.1
無回答	30	6.6
全体	453	

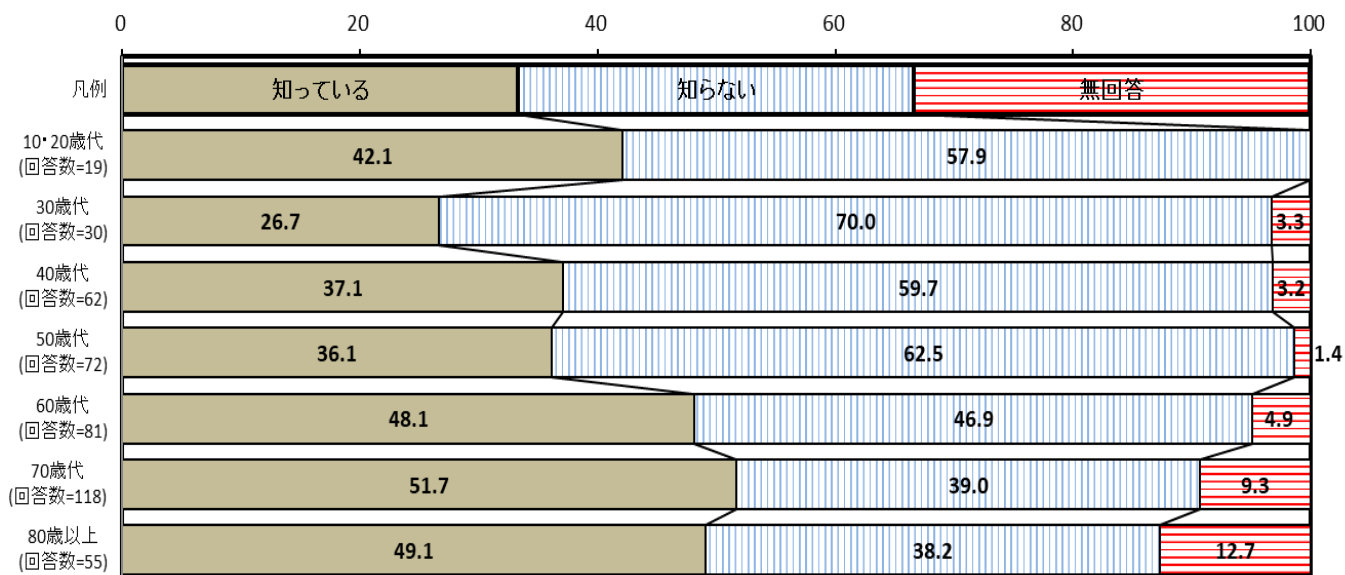
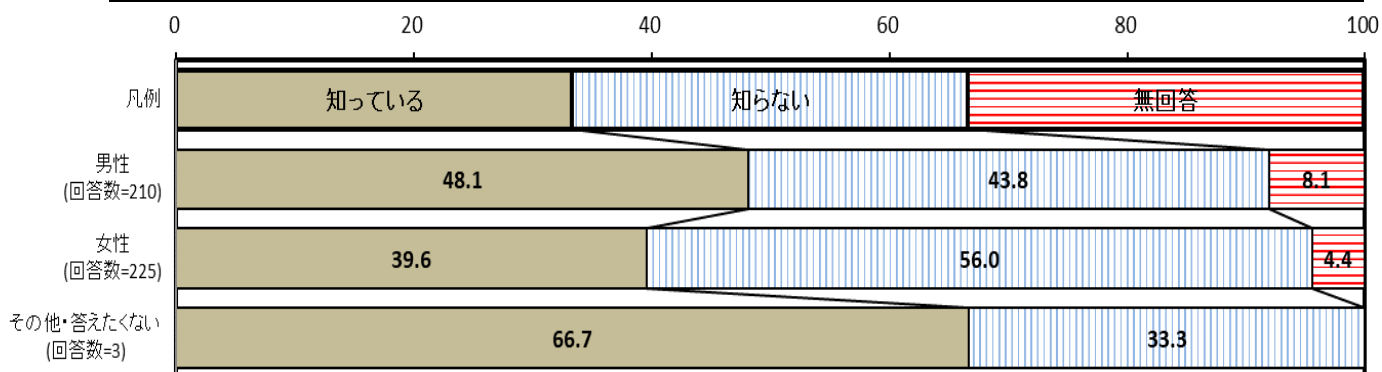


西成区では、毎年多くの結核患者が発生していることを「知っている」が 47.2%、「知らない」が 46.1%となっている。

男女別にみると、『男性』は「知っている」が 46.7%、「知らない」が 46.7%と同数となっている。『女性』は「知っている」が 49.3%、「知らない」が 47.1%となっている。

問 25 区役所等での無料結核診断の認知度 あなたは、区役所及び分館で、無料で結核健診を受診できることを知っていますか？

	回答数	(%)
1 知っている	198	43.7
2 知らない	219	48.3
無回答	36	7.9
全体	453	



区役所及び分館で、無料で結核健診を受診できることを「知っている」が 43.7%、「知らない」が 48.3%となっている。

男女別にみると、『男性』は「知っている」が 48.1%、「知らない」が 43.8%となっている。『女性』は、「知っている」が 39.6%、「知らない」が 56.0%となっている。

10. 「在宅医療」について

問 26 医療や介護サービスの相談相手 あなたは、医療や介護サービスについて相談が必要な時はどこに相談しますか？【複数回答】

	回答数	(MA%)
1 家族・友人	148	32.7
2 地域の役員（民生委員など）	30	6.6
3 区役所（保健福祉センター）	203	44.8
4 医療機関	152	33.6
5 地域包括支援センター	61	13.5
6 介護事業所	80	17.7
7 その他	7	1.5
8 わからない・考えていない	42	9.3
無回答	32	7.1
回答総数	755	
全体	453	

※「その他」の主な内容：119番で相談した、障がい者会館の相談窓口など

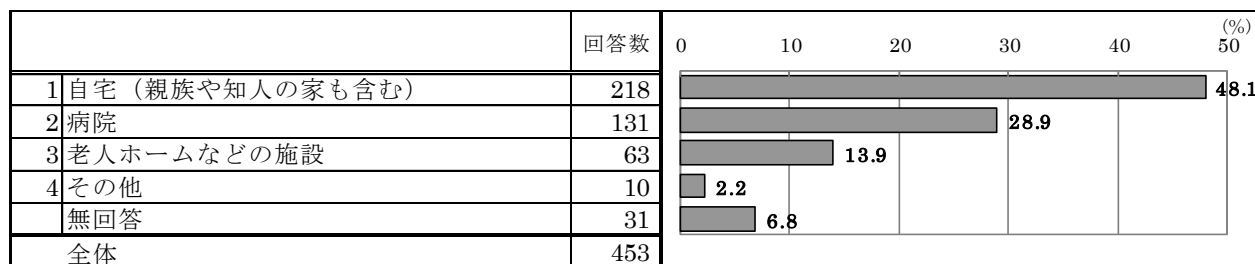
医療や介護サービスについての相談相手（複数回答）は、「区役所（保健福祉センター）」が44.8%と最も多く、次いで、「医療機関」が33.6%、「家族・友人」が32.7%となっている。

問 27 在宅医療サービスの認知度 あなたは、在宅医療を支えるサービスについて
知っていますか？【複数回答】

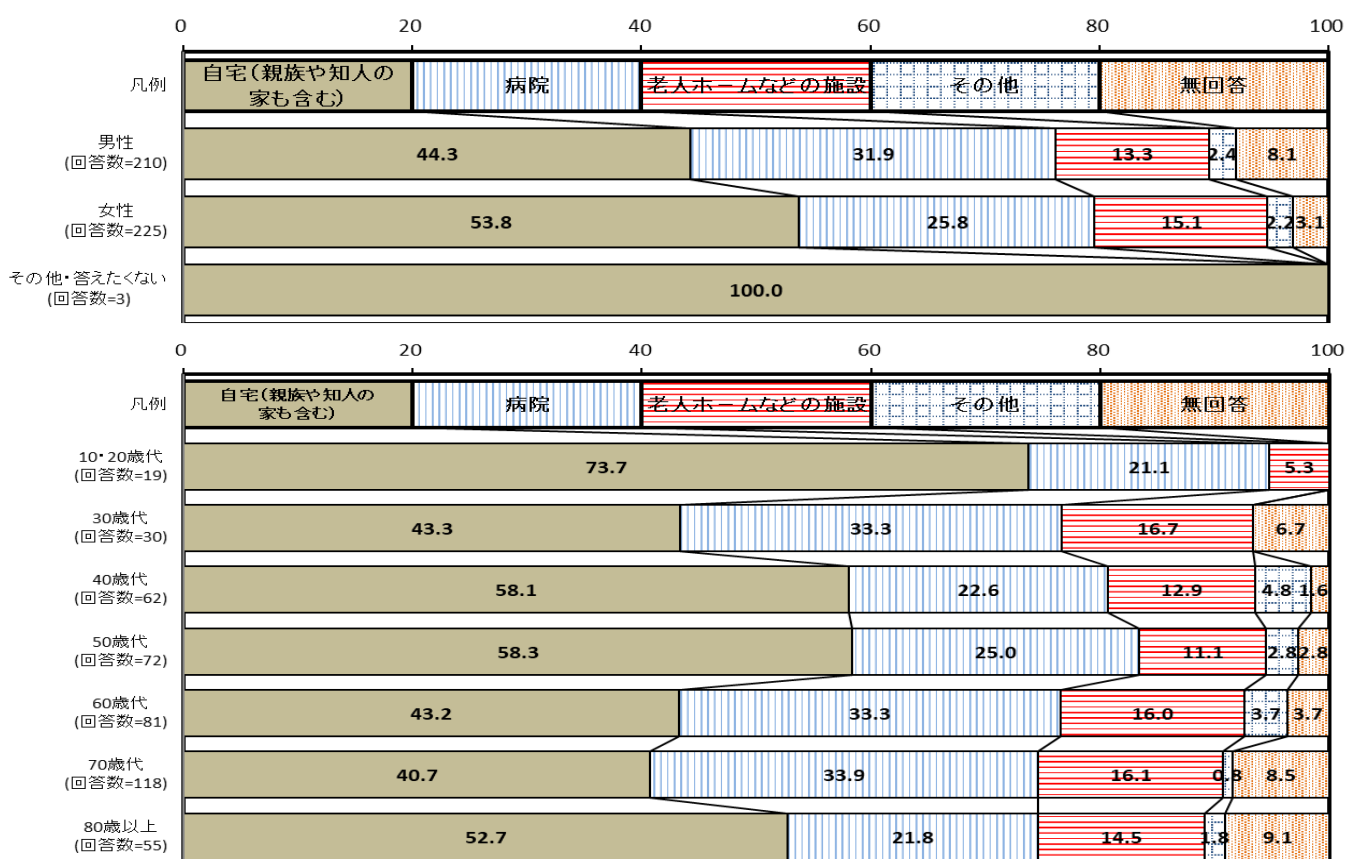
	回答数	(MA%)
1 医師の訪問診療（往診）	221	48.8
2 歯科医師の訪問歯科診療	130	28.7
3 歯科衛生士の訪問歯科指導	60	13.2
4 薬剤師の在宅訪問薬剤管理指導	48	10.6
5 訪問看護ステーションや医療機関の訪問看護	131	28.9
6 理学療法士・作業療法士の訪問リハビリテーション	76	16.8
7 知らない	165	36.4
無回答	38	8.4
回答総数	869	
全体	453	

在宅医療を支えるサービスの認知度（複数回答）は、「医師の訪問診療（往診）」が48.8%と最も多く、次いで、「訪問介護ステーション等の訪問介護」が28.9%、「歯科医師の訪問歯科診療」が28.7%、「歯科衛生士の訪問歯科指導」が13.2%となっている。

問 28 医療と介護が必要な場合の生活の場 もしもあなたが、がんや慢性の病気などで医療と介護が同時に必要になった場合、どこで暮らしたいと思いますか？



※「その他」の主な内容：グループホーム、医療付き老人ホーム、考えた事が無いので分からないなど



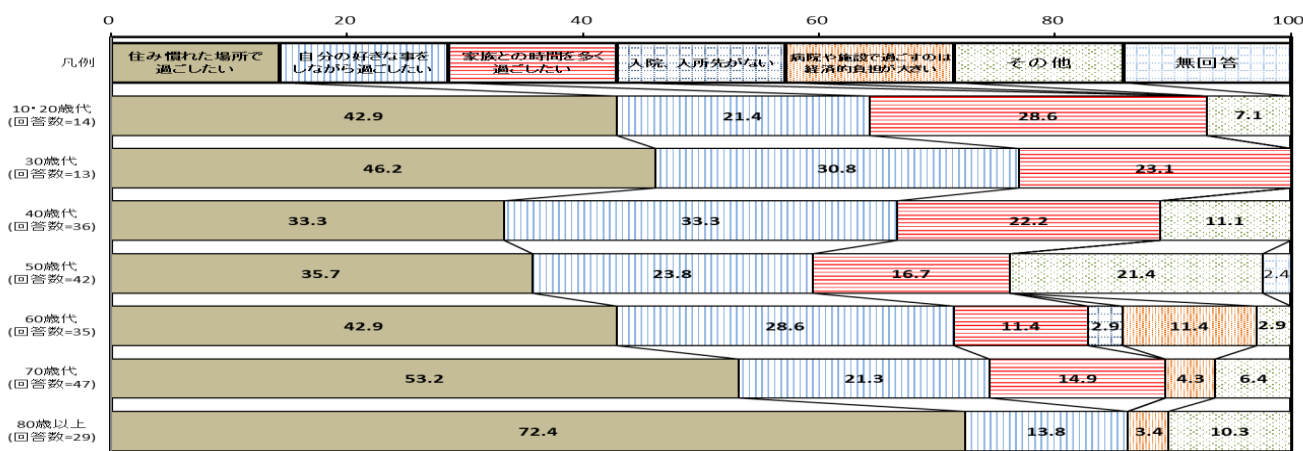
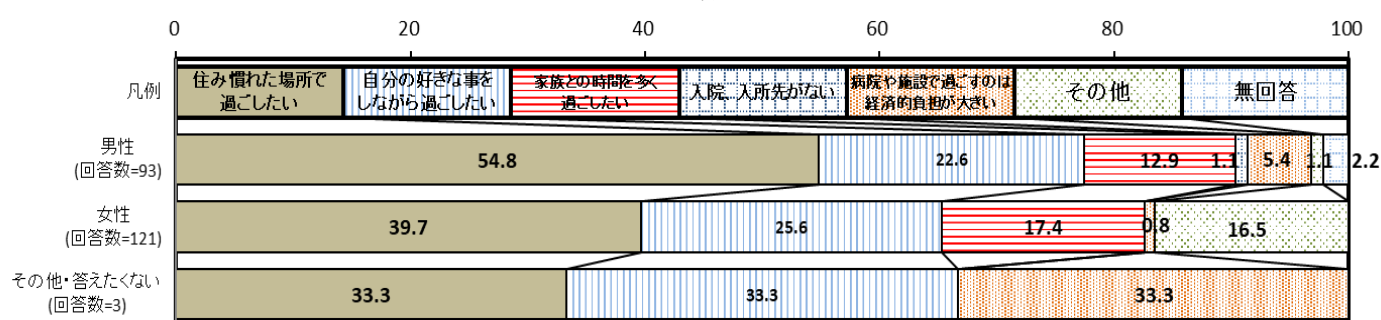
医療と介護が同時に必要となった場合の生活の場は、「自宅（親族や知人の家も含む）」が48.1%と最も多く、次いで、「病院」が28.9%、「老人ホームなどの施設」が13.9%となっている。

男女別にみると、『男性』は「自宅（親族や知人の家も含む）」が44.3%、「病院」が31.9%となっている。『女性』は「自宅（親族や知人の家も含む）」が53.8%、「病院」が25.8%となっている。

問 28-1 自宅を選んだ理由 (問 28 で「自宅(親族や知人の家も含む)」と回答した方のみ) なぜ、自宅で暮らしたいと思いますか?

	回答数	0	10	20	30	40	50	(%)	
1 住み慣れた場所で過ごしたい	100	45.9							
2 自分の好きな事をしながら過ごしたい	53	24.3							
3 家族との時間を多く過ごしたい	33	15.1							
4 入院、入所先がない	1	0.5							
5 病院や施設で過ごすのは経済的に負担が大きい	27	12.4							
6 その他	2	0.9							
無回答	2	0.9							
回答総数	218								
該当数	218								
非該当	235								
全体	453								

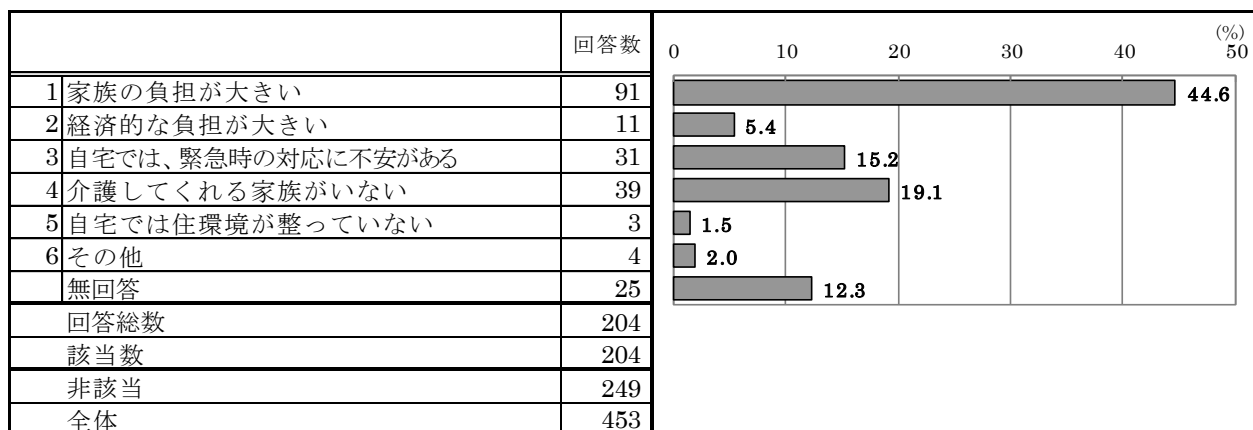
※「その他」の主な内容：自宅でないとなんと勝手分からないなど



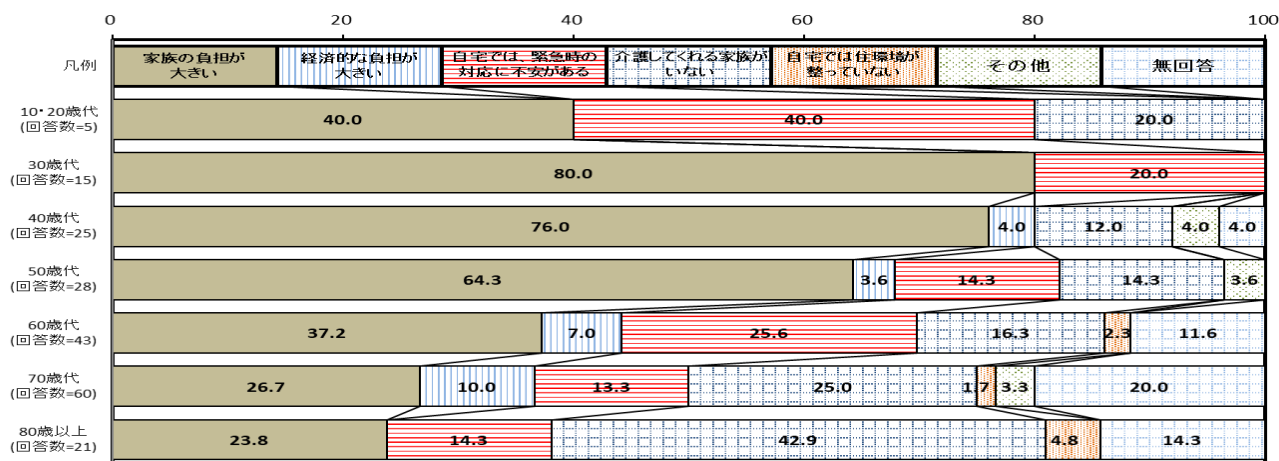
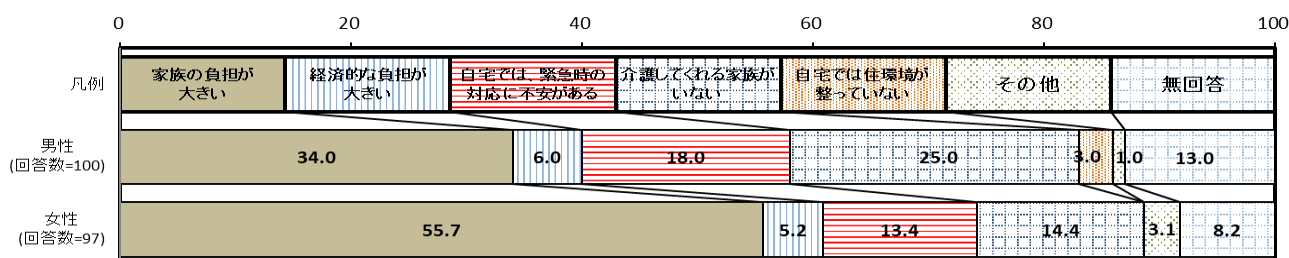
自宅を選んだ理由は、「住み慣れた場所で過ごしたい」が45.9%と最も多く、次いで、「自分の好きな事をしながら過ごしたい」が24.3%、「家族との時間を多く過ごしたい」が15.1%となっている。

男女別にみると、『男性』は「住み慣れた場所で過ごしたい」が54.8%、「自分の好きな事をしながら過ごしたい」が22.6%となっている。『女性』は、「住み慣れた場所で過ごしたい」が39.7%、「自分の好きな事をしながら過ごしたい」が25.6%となっている。

問 28-2 自宅以外を選んだ理由 (問 28 で「自宅 (親族や知人の家も含む)」と回答していない方のみ) なぜ、自宅以外の場所で暮らしたいと思いませんか？



※「その他」の主な内容：複合的な理由で自宅生活に限界がくる時があると思うから、

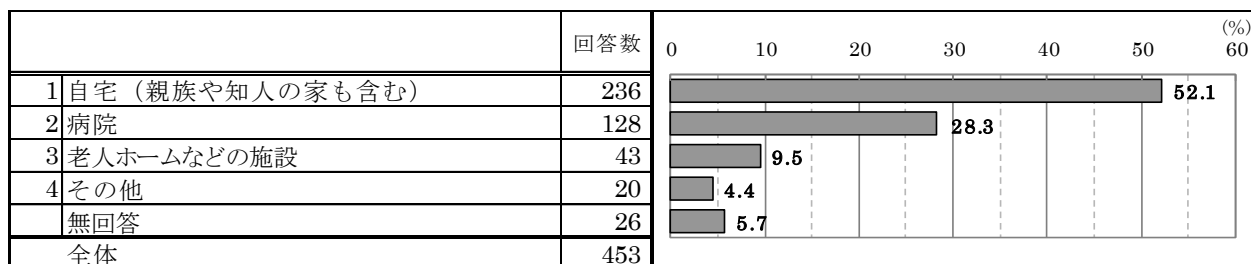


1人住まいだから自宅ではなにもできないからなど

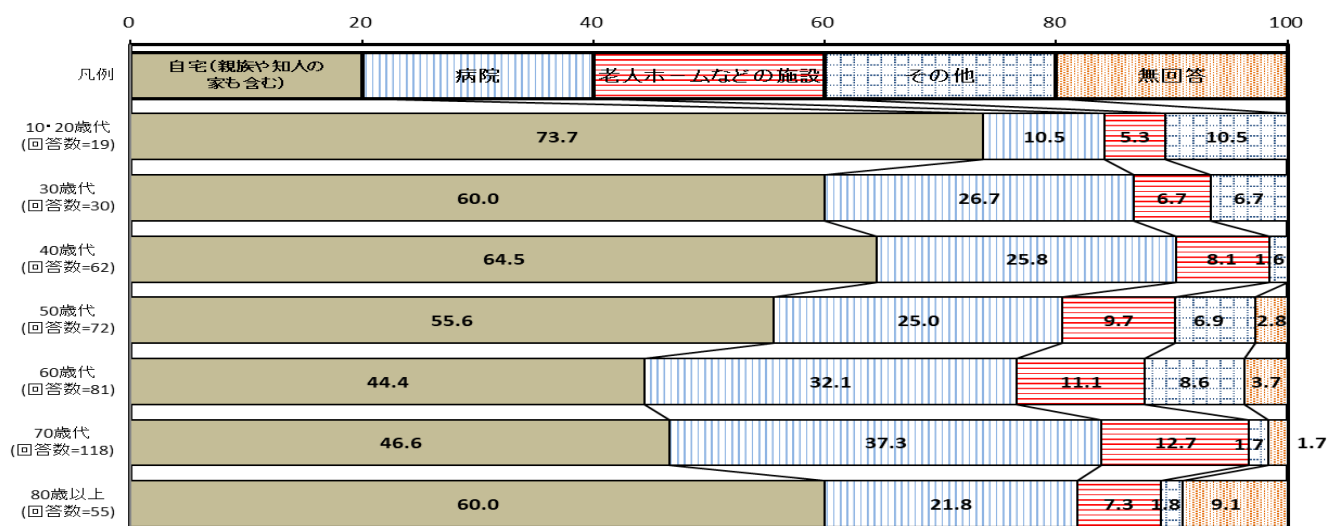
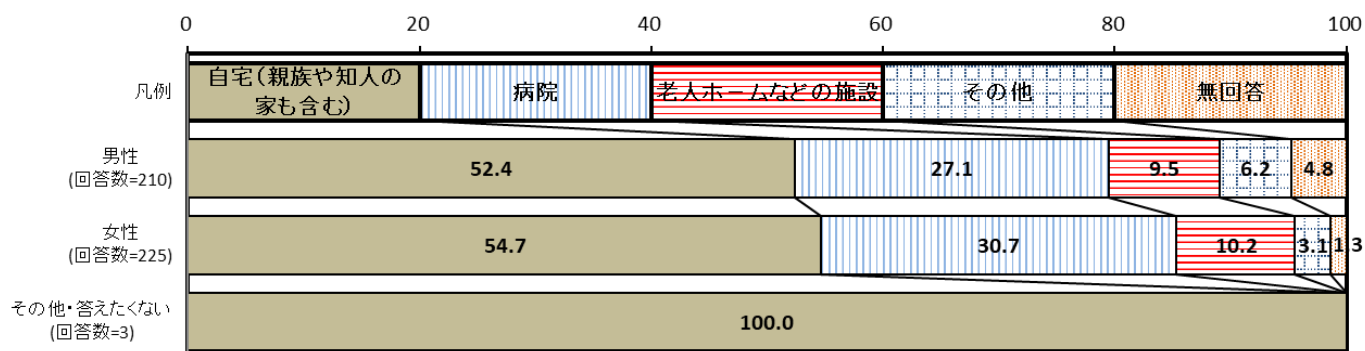
自宅以外の場所で過ごしたい理由は、「家族の負担が大きい」が 44.6%、次いで、「介護してくれる家族がいない」が 19.1%、「自宅では、緊急時の対応に不安がある」が 15.2%となっている。

男女別にみると、『男性』は「家族の負担が大きい」が 34.0%、「介護してくれる家族がいない」が 25.0%となっている。『女性』は、「家族の負担が大きい」が 55.7%、「介護してくれる家族がいない」が 14.4%となっている。

問 29 人生の最期を過ごしたい場所 もしもあなたが、病気などで人生の最期を迎える時が来た場合、どこで過ごしたいと思いますか？



※「その他」の主な内容：人のいない山の中、静かな田舎、海、どこでもよいなど



人生の最期を迎える場所は、「自宅（親族や知人の家も含む）」が 52.1%と最も多く、次いで、「病院」が 28.3%、「老人ホームなどの施設」が 9.5%となっている。

男女別にみると、『男性』は「自宅（親族や知人の家も含む）」が 52.4%、「病院」が 27.1%となっている。『女性』は「自宅（親族や知人の家も含む）」が 54.7%、「病院」が 30.7%となっている。

**平成 30 年度 西成区民意識調査（区民アンケート）
報告書**

発行年月 平成 31 年 2 月

発 行 大阪市西成区役所 総務課

〒557-8501 大阪市西成区岸里 1 丁目 5 番 20 号